プログラム名	**寄付の教室**				
団体名	**日本ファンドレイジング協会**			区分	講 リ
対象者	小 中 高 コ 他	小学校４年生以上を推奨しております。	対象分野	学校 学外 研修	

プログラムのねらい

人間と社会の「お金の意義について考える」中でも、自分のため（使う、貯める）と社会のため（譲る（寄付）、増やす）に整理し、社会のための部分を中心に、利他的に社会とつながるお金の使い方について考えられます。
文化祭などの機会で集めた寄付をどこに寄付するか、学校が寄付を行う際に役立つ知識を提供します。

プログラムの内容

必要コマ数　２コマ

教室で実施する場合は、メインファシリテーターが各クラス数で実施します。オンラインの場合は、ファシリテーターがデバイスを通じて遠隔で進めます。実在の NPO のビデオを見て、参加者各人に託された模擬紙幣をどこに寄付したらより有効に寄付が活用できるかを個人で考える。どの NPO にいくら寄付するかとその理由を考え発表する。ファシリテーターから、実際寄付でそれぞれの NPO が起こした変化を伝え、個人で振り返りシートを記入します。

基本プログラム「90分モデル」　寄付の模擬体験をする教室内授業（45分×2コマ）

1. **アイスブレイク**
   「NPOってなんでしょう？」でNPOと寄付について学ぶ
2. **NPOの活動紹介**
   ビデオとプレゼンで複数の団体を知る
3. **個人ワーク**
   「個人でどの団体を応援したいですか？」模擬紙幣で寄付先を選ぶ
4. **グループプレゼン**
   各グループの発表を聞き、違いについて意見交換をする
5. **寄付体験の共有と学びについて共有する**

令和４・５年度実績	☑小学校　☑中学校　☑高校　☐特別支援学校 ☐その他（　） 令和４年度実績（都内）４校（回）　令和５年度実績（都内）６校（回）
	☑教科（社会）　☐道徳　☑総合的な学習の時間　☑特別活動（クラブ活動、生徒会活動等） ☐教育課程外（放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等）　☐教員対象研修　☐ PTA 等保護者対象研修 ☑学童クラブ・児童館等のイベント　☐その他（　）

支援活動の概要紹介

当協会では、寄付についての理解や「自分の価値観で支援先を選択する楽しさ」を体感することを目的として、社会貢献教育に関する取組を行なっています。社会貢献教育とは、社会貢献について、子供たちが楽しみながら考え、体験する教育プログラムです。教室で完結する「疑似体験」型から年間を通じて体験するものまで様々なモデルがあります。
上記のプログラム以外にも、様々なプログラムがありますので、学校の学習支援や部活動支援等、ご相談ください。詳しくは、お問合せください。

対応可能な時期	日程が合えば随時可能	必要経費	要相談（実費等）　交通費と講師料を希望しますが（学校の所定予算内で応相談できます）
その他 会場・定員・必要備品などについて	プロジェクター、スクリーンを用意してください。講師派遣もしくはオンライン登壇にて実施します。教材のみの提供は行っておりません。		

連絡先	部署名・担当者	社会貢献教育担当チーム　小川まき
	プログラム紹介 WEB	https://jfra.jp/ltg/class#s_1
	電話	03-6809-2590
	e-mail	ltg@jfra.jp